

平成 30 年度千種区区民アンケート調査結果（概要）

【調査の概要】

1 調査の目的	あじさいプラン（区政運営方針）に対する区民の認知度や取り組みへの満足度、意見等を把握し、区政運営の基礎資料とする。
2 調査の地域	千種区内全域
3 調査の対象、数	区内居住の 18 歳以上 2,000 人（外国人を含む）
4 調査対象抽出方法	無作為抽出法（抽出は市民経済局）
5 調査方法	通達員により配布後、郵送により回収
6 調査時期	平成 30 年 7 月 6 日から 7 月 31 日まで
7 回収数（回収率）	579 人（29.0%）

【調査結果（概要）】 ※詳細は別添「平成 30 年度千種区区民アンケート調査結果」をご覧ください。

1 あじさいプラン2017（平成29年度千種区区政運営方針）の取組結果について

※「十分である」、「概ね十分である」と答えた方を“評価している”とした場合

（1）【重点推進施策 1：地域で支えあうまちづくり】の各施策に対する取り組みについて

- ・約 6 割の方が評価している結果となりました。
- ・「改善した方がよい」とした割合が高い取り組みとして、「子どもや高齢者を区民全体で見守ります」が 18.8%、次に「交通安全や防犯活動への取り組みを推進します」が 16.6%と、施策全体で最も高い割合となりました。
- ・施策に対する取り組みが「わからない」とした割合が 3 割を超えているのが、「障害のある方の自立と社会参加を応援します」が 36.4%、「地域ぐるみで防災力を高めます」が 30.2%で、取り組みの周知に関する課題があることがわかりました。

（2）【重点推進施策 2：千種区の魅力を活かしたまちづくり】の各施策に対する取り組みについて

- ・概ね 6 割以上の方が評価している結果となりました。
- ・「親しみやすく特色のある情報を発信します」は、評価している割合が 53%で、情報発信の取り組みに対して不十分であることがわかりました。

（3）【重点推進施策 3：利用しやすい、信頼される区役所づくり】の各施策に対する取り組みについて

- ・概ね 6 割以上の方が評価している結果となりました。
- ・「職員一人ひとりが意識改革に努め、業務改善に取り組みます」を「わからない」とした方が 30.2%と、業務改善の取り組みが区民にとって見えにくいこともわかりました。

2 今後のあじさいプランの策定に向けて

（1）千種区は住みやすく満足していると感じている方は 91.5%となりました。

（2）住みやすいと思われる点で選ばれた上位 3 つは、「交通の便がよい」、「買い物がしやすい」、「治安がよい」となりました。

(3) 区役所に力を入れてほしい取り組みで選ばれた上位3つは、「大規模な地震、風水害などに対する備え」、「交通安全対策や防犯活動の強化」、「高齢者や障害のある方に対する支援」となりました。

お住まいの地域の活動で力を入れてほしい取り組みで選ばれた上位3つは、「交通安全対策や防犯活動の強化」、「子どもの見守り活動など」、「大規模な地震、風水害などに対する備え」となりました。

(4) あなたが今後、さらに力を入れてほしいと思う取り組みの自由意見として、ゴミ出しマナーやカラスによるごみ荒らしなどに関する対策、道路の除草などに関する環境対策などが多く寄せられました。

3 区役所の広報について

広報なごや千種区版や千種区ウェブサイトで知りたい情報として選ばれた上位3つは、「いざという時の防災情報」、「各種イベント情報」、「助成や相談など行政の制度や手続きの方法」となりました。

4 目指すべき千種区の将来像について

(1) 各施策の取り組みにおける進捗状況

「各施策の取り組みを踏まえたまちづくりが進んでいると思いますか」という問いに対して、「そう思う」、「まあそう思う」と答えた割合は、「きれいで快適なまちづくりが進んでいると思いますか。」が73.3%、次いで「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまちづくりが進んでいると思いますか。」が59.3%という結果になりました。

一方、割合が低いものは、「障害者が自立して、安心して暮らせるまちづくりが進んでいると思いますか。」が25.7%、次いで「外国人市民が日本人市民と理解しあいながら、安心して暮らせるまちづくりが進んでいると思いますか。」が32.3%という結果になりました。

(2) 【今後、千種区はどのような将来を迎えればよいと思いますか】の中でいただいた意見の上位3つは、「災害に強いまちづくり」、「子育てしやすい環境づくり」、「治安がよく、安心・安全に暮らせるまちづくり」に関することとなりました。

(3) 【千種区のまちづくりや千種区役所に対するご意見・ご要望】の中でいただいた意見の上位3つは、「区役所の老朽化」、「職員の接遇」、「施策全般の周知」に関することとなりました。